

シャワーパンツ®

リバティひまわり

自動排泄処理装置

シャワーパンツ®【リバティひまわり】

自動排泄処理装置

介護保険給付対象商品

日本国内

2016年
特許取得

介護用
排泄物処理装置
として
特許第6028772号

Liberty Himawari

企業（メーカー）名	株式会社リバティソリューション	株式会社リバティソリューション
商品名	リバティ ひまわり 本体	リバティ ひまわり カップユニット
型番	LH-101	LH-101
TAISコード	01312 - 000007	01312 - 000008
分類コード	[1]091289:その他のトイレ用具同じ分類	[1]091289:その他のトイレ用具同じ分類
発売年月	平成28年1月	平成28年1月
希望小売価格	480,000	120,000
製品概要	本機器は排尿、排便をセンサーが感知。自動で排泄物を吸引、温水で陰部の洗浄、送風乾燥して、いつも清潔な状態に保ってくれます。	カップユニットはワンサイズで様々な体型に対応し、特殊なシリコンを使用することで利用者の体へ負担をかけずに密着します。
製品画像	<p>貸与 自動排泄処理装置</p> 	<p>購入 自動排泄処理装置の交換可能部品</p> 

【リバティひまわりとは_1】

シャワーパンツ「リバティひまわり」は、排泄物を検知すると自動運転を開始し、吸引・洗浄、乾燥を行います。

直接肌に装着するカップユニットは、人工乳房にも使用される「特殊シリコーン」を採用しています。

粘着性があり長時間装着していても肌へのダメージがありません。

カップ部は、様々な体型に合わせて自由自在に変化し、カップと体を完全に密着することで、水漏れ尿漏れや臭い漏れの心配がありません。

【リバティひまわりとは_2】

「リバティひまわり」は、老人福祉施設や在宅等で利用されている自動排泄処理装置です。

くも膜下出血を発症し全身・半身麻痺の方、
若くしてALSを発症された方、
交通事故等で脊髄を損傷し下半身不随の方、
障がいのある幼児の方、
その他、排泄動作において、全面的な介助を必要とする方等

男女を問わず、幼児から高齢のオムツ介護をされている方全般を対象とした商品です。

【リバティひまわりの特徴_1】

- ・肉体的精神的負担を軽減します。
- ・紙オムツ使用による資源消耗とCO₂の削減に繋がります。
- ・使用済みオムツゴミの処理費削減に繋がります。
- ・施設の入所者数や介護職員の見直しが可能となります。
- ・排泄介助にかかる時間を短縮する事で、施設内での目配りや気配りの幅が広がります。
- ・在宅介護の場合には、夜間における排泄介護負担が軽減され睡眠時間が充実されます。
- ・利用者がオムツ交換時に感じていた羞恥心を取り除くことで、安心して『食べたいもの飲みたいものを、好きな時に好きなだけ摂取する』ことが出来ます。これにより、体力や免疫力の低下を軽減することが期待出来ます。

【リバティひまわりの特徴_2】

オムツ介護では、オムツ交換時に独特の臭いが発生します。

その後、消臭を行ったはずの部屋でも、臭いを感じるものです。

「リバティひまわり」を利用すれば、独特の臭いの発生をなくします。

【リバティひまわりの特徴_3】

オムツを使用して排泄を行うと、早い段階でやせ細っていく傾向が多く見受けられます。

原因の一つに、‘排泄物の処理を他人にされる’と言う屈辱的な行為や羞恥心(精神的苦痛)の回数を減らそうと、自らの意思で食事や水分補給を減らしてしまい、体力や免疫力が低下しやすくなるからです。

「リバティひまわり」を使用する事で、精神的苦痛が和らぎ、規則正しい食事や適度な水分補給ができれば、体力や免疫力の低下を軽減することが期待出来ます。

『食べたいものを・食べたい時に・食べたいだけ食べられる』
これが「リバティひまわり」を使用する最大の特徴です。

排泄介助の効率化による 経営安定と現場負担軽減の両立

2016年
特許取得
介護用
排泄物処理装置
として
特許第6028772号



シャワーパンツ
リバティひまわり導入のご提案

(株)エンドウ商事

1. 業界全体の課題

介護業界の現状

- 人材確保は年々困難に
- 人件費の上昇圧力
- 採用コストの増加
- 離職率の高さ



2. 施設運営における構造的課題

特に負担が集中する業務 **《排泄介助》**

- 人手が必要
- 時間がかかる
- 身体的負担が大きい
- 夜勤帯に業務が集中



(株)エンドウ商事

3. リバティひまわりとは

排泄介助を効率化する設備

- 定時交換の削減
- 突発対応の減少
- 夜間業務の平準化
- 身体的負担の軽減

「人を増やさず安定運営」を実現



(株)エンドウ商事

4. 経営面への効果

① 人件費構造の改善

排泄介助に関わる隠れコスト

- 直接的な人件費
- 夜勤体制強化コスト
- 離職による採用・教育費
- 皮膚トラブルによる追加ケア



(株)エンドウ商事

5. 経営面への効果

②夜勤の安定化

現場の現実

- 定時おむつ交換
- コール対応
- 突発的な失禁対応

一時的に業務が集中

導入後

- 突発対応が減少
- 業務の平準化
- 少人数でも回しやすい体制

★夜勤体制の安定 =
将来的な人件費増加リスクの抑制



6. 離職対策への効果

介護職の主な離職理由

- 腰痛など身体的負担
- 夜勤ストレス
- 精神的消耗

排泄介助は負担の集中業務

ひまわり導入により

- 身体的負担軽減
- 夜勤ストレス軽減
- 現場満足度向上

★離職率低下

★採用コスト削減

★現場の安定化



(株)エンドウ商事

7. 利用者様・家族への効果

利用者様へのメリット

- 夜間睡眠が妨げられにくい
- 皮膚トラブル減少
- QOL向上

経営への波及効果

- 家族満足度向上
- 退所リスク低下
- 稼働率の安定



(株)エンドウ商事

8. 投資としての考え方

初期費用は発生する

しかし…

- 人件費削減
- 離職・採用コスト削減
- 消耗品コスト削減
- 追加ケアコスト削減

◆ 複数年で十分な回収が可能



(株)エンドウ商事

9. ひまわり導入の本質

短期的なコスト削減ではなく

人手将来の赤字リスクを減らす投資

- 不足前提の運営体制へ
- 現場を疲弊させない
- 経営を安定させる



(株)エンドウ商事

10. 人手不足が前提となる時代に

「人を増やさず、安定運営する」

シャワーパンツ リバティひまわりは
その両立を実現する一つの選択肢です



(株)エンドウ商事

TAIS

福祉用具情報システム

Technical Aids Information System

福祉用具情報システムトップ

ホーム > 福祉用具詳細

福祉用具詳細

前の検索結果へ

一覧へ戻る

次の検索結果へ

製品概要

印刷

貸与 自動排泄処理装置

同じ種目

株式会社リバティソリューション

リバティ ひまわり 本体

LH-101

TAISコード : 01312 - 000007

分類コード : [1]091289:その他のトイレ用具

同じ分類

介護テクノロジー : 排泄支援 (排泄物処理)

同じカテゴリ

発売年月 : 平成28年1月

希望小売価格 : ￥480,000

製品概要 : 本機器は排尿、排便をセンサーが感知。
自動で排泄物を吸引、温水で陰部の洗浄、送風乾燥して、いつも清潔な
状態に保ってくれます。



このページをダウンロード



二次元バーコードを
ダウンロード

ページのURLをコピー

福祉用具詳細

前の検索結果へ

一覧へ戻る

次の検索結果へ

製品概要

印刷

購入 自動排泄処理装置の交換可能部品

同じ種目

株式会社リバティソリューション

リバティ ひまわり カップユニット

LH-101

TAISコード : 01312 - 000008

分類コード : [1]091289:その他のトイレ用具

同じ分類

介護テクノロジー : 排泄支援（排泄物処理）

同じカテゴリ

発売年月 : 平成28年1月

希望小売価格 : ￥120,000

製品概要 : カップユニットはワンサイズで様々な体型に対応し、特殊なシリコーンを使用することで利用者の体へ負担をかけずに密着します。



このページをダウンロード



二次元バーコードを
ダウンロード

ページのURLをコピー

介護テクノロジー導入支援事業（地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分））

令和7年度当初予算額 地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分）97億円の内数（97億円の内数）※（）内は前年度当初予算額

1 事業の目的

- 介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、介護ロボットやICT等のテクノロジーを活用し、業務の改善や効率化等を進めることにより、職員の業務負担軽減を図るとともに、生み出した時間を直接的な介護ケアの業務に充て、介護サービスの質の向上にも繋げていく介護現場の生産性向上を一層推進していく必要がある。
- 職場環境の改善等に取り組む介護事業者がテクノロジーを導入する際の経費を補助し、生産性向上による働きやすい職場環境の実現を推進する。

※下線部は令和7年度までの拡充分。太字は更に今回変更する部分。

2 補助対象

【介護ロボット】

- 「**介護テクノロジー利用**における重点分野」（令和7年度より改定）に該当する介護ロボット（カタログ方式を導入）

【ICT】

- 介護ソフト、タブレット端末、インカム、クラウドサービス 業務効率化に資するバックオフィスソフト（転記等の業務が発生しないこと の環境が実現できている場合に限る）等

【パッケージ型導入】

- 見守り機器等の複数のテクノロジーを連動することで導入する場合に必要な経費

【その他】

- 第三者による業務改善支援等にかかる経費

※養護老人ホーム等を対象に追加

3 補助要件等

介護ロボットのパッケージ導入モデル、ガイドライン等を参考に、課題を抽出し、生産性向上に資する業務改善計画を提出の上、一定の期間、効果を確認できるまで報告すること

第三者による業務改善支援又は研修・相談等による支援を受けること

（入所・泊まり・居住系）利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会を設置をすること

（在宅系）令和7年度内にケアプランデータ連携システムの利用を開始すること

【介護ロボット】

【ICT】

【パッケージ型導入】

区分	補助額	補助台数	補助額	補助台数	補助額	補助台数
○移乗支援 ○入浴支援	上限100万円	必要台数	● 1～10人 100万円 ● 11～20人 150万円 ● 21～30人 200万円 ● 31人～ 250万円 ※職員数により変動しない場合は一律250万円	必要台数	上限400～ 1,000万円	必要台数
○上記以外	上限30万円					

補助率 以下の要件を満たす場合は3/4を下限（これ以外の場合は1/2を下限）

共通要件	<ul style="list-style-type: none"> 職場環境の改善を図り、収支が改善がされた場合、職員賃金への還元することを導入効果報告に明記 第三者による業務改善支援を受けること
介護ロボット	<ul style="list-style-type: none"> 見守り、インカム・スマートフォン等のICT機器、介護記録ソフトの3点を活用すること（入所・泊まり・居住系に限る） 従前の介護職員等の人員体制の効率化を行うこと 利用者のケアの質の維持・向上や職員の負担軽減に資する取組を行うことを予定していること
ICT	<p>（在宅系）・ケアプランデータ連携システムを利用し、かつデータ連携を行う相手となる事業所が決定していること （それ以外）以下のいずれか</p> <ul style="list-style-type: none"> LIFE にデータを提供している又は提供を予定していること 文書量半減を実現させる導入計画となっていること
パッケージ型導入	<ul style="list-style-type: none"> 介護ロボット・ICTの要件をいずれも満たすこと。ただし、ICT（それ以外）に記載の要件は全て満たすこと

4 実施主体、実績

事業	R1	R2	R3	R4
介護ロボット導入支援事業（※1）	1,813	2,297	2,720	2,930
ICT導入支援事業（※2）	195	2,560	5,371	5,075

実施主体



① 施策の目的

- 介護人材の確保のためには、他産業の選択・他産業への流出を防ぐため、全産業平均の給与と差がつく中、緊急的に賃金の引き上げが必要。
- 賃上げとともに、介護現場における生産性を向上し、業務効率化や職場環境の改善を図ることにより、職員の離職の防止・職場定着を推進することが重要。これらは働きやすさの改善のための事業者における基盤整備とともに、具体的なテクノロジーの導入・投資への支援、経営等の協働化・大規模化等を通じた職場環境改善が必要。
- また、訪問介護については、小規模な事業者が多く、中山間や離島などの事業所も含め、人材不足が顕著で経営資源にも制約があるため、経験年数の短い方でも安心して働き続けられる環境整備や、地域の特性・事業所規模を踏まえた経営支援、福祉施策と労働施策の連携体制強化やホームヘルパーの魅力発信を通じた人材確保の促進が必要。

② 対策の柱との関係

I	II	III
○		

③ 施策の概要

<p>介護人材確保・職場環境改善等事業 806億円</p> <p>処遇改善加算を取得している事業所のうち、生産性を向上し、更なる業務効率化や職場環境の改善を図り、介護人材確保・定着の基盤を構築する事業所に対する支援 ※人件費に充てることが可能 ※処遇改善加算の更なる取得促進をあわせて実施</p>	<p>介護テクノロジー導入・協働化等支援事業 200億円</p> <p>生産性向上・職場環境改善等に係る具体的なテクノロジーの導入・投資への支援、経営等の協働化・大規模化への支援</p>	<p>訪問介護の提供体制確保支援 97.8億円</p> <p>ホームヘルパーの同行支援など、経験年数の短い方でも安心して働き続けられる環境整備や、地域の特性・事業規模を踏まえた経営支援、福祉施策と労働施策の連携体制強化やホームヘルパーの魅力発信を通じた人材確保促進</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

④ 成果イメージ（経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む）

介護現場における生産性向上や職場環境改善等を図ることにより、介護職員の確保・定着や介護サービスの質の向上につなげる。

施策名:介護人材確保・職場環境改善等に向けた総合対策(介護テクノロジー導入・協働化等支援事業)

① 施策の目的

② 対策の柱との関係

- ・介護サービス需要の増加への対応や介護人材の確保が喫緊の課題となっており、サービス提供の存続にも関わる重要な問題である。特に小規模法人を中心に、従来の方法や単独では必要な人材確保が難しい法人も多く、経営の効率も悪くなるという悪循環に陥りがちである。
- ・また、デジタル行財政改革会議において、デジタル(中核)人材育成数や、ICT・介護ロボットの導入事業者割合、ケアプランデータ連携システム普及の割合等のKPIを設定しており、都道府県におけるワンストップ窓口と連携しつつ、介護現場の生産性向上に向けてテクノロジー導入等の支援を行う必要がある。
- ・こうした状況を踏まえ、介護現場の生産性向上の取組や、経営の協働化・大規模化等を通じた職場環境改善に取り組む介護サービス事業者に対する支援を行う。

I	II	III
○		

③ 施策の概要

- ・生産性向上の取組を通じた職場環境改善について、ICT機器本体やソフト等の導入や更新時の補助に加え、それに伴う業務改善支援や地域全体で取り組む機器導入等に対する補助を行う。また、小規模事業者を含む事業者グループが協働して行う経営や職場環境の改善の取組に対して補助を行う。

④ 施策のスキーム図、実施要件(対象、補助率等)等


(1)生産性向上の取組を通じた職場環境改善

- ①生産性向上に資する介護ロボット・ICTの導入や更新
 - ・事業所の業務効率化に向けた課題解決を図るための業務改善支援及びこれと一体的に行う介護ロボット・ICTの導入や更新に対する支援
- ②地域全体で生産性向上の取組を普及・推進する事業の実施
 - ・地域の複数事業所における機器の導入に向けた研修や、地域のモデル施設の育成など、都道府県等が主導して面で生産性向上の取組を推進
 - ・都道府県等が主導して、ケアマネ事業所と居宅サービス事業所の間でのケアプランデータ連携システム等の活用を地域で促進し、データ連携によるメリットや好事例を収集

(2)小規模事業者を含む事業者グループが協働して行う職場環境改善

- ・人材募集や一括採用、合同研修等の実施、事務処理部門の集約、協働化・大規模化にあわせて行う老朽設備の更新・整備のための支援 等

【事業スキーム】



【実施主体】
都道府県 (都道府県から市町村への補助も可)

【負担割合】
(1)①、(2)・・・国・都道府県3／4、事業者1／4
(要件によっては国・都道府県1／2、事業者1／2)
(1)②・・・国・都道府県 10／10
(1)①及び(2)を実施する場合・・・
国・都道府県4／5、事業者1／5

※国と都道府県の負担割合は以下のとおり
(1)①、(2)・・・国4／5、都道府県1／5
(1)②・・・国9／10、都道府県1／10

⑤成果イメージ(経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む)

・生産性向上の取組や経営の協働化・大規模化等を通じた職場環境改善を推進することにより、介護人材の確保や介護サービスの質の向上に繋げていく。

令和6年度補正予算 介護人材確保・職場環境改善等に向けた総合対策 介護テクノロジー導入・協働化等支援事業

1 介護テクノロジー定着支援事業

介護テクノロジーを導入する事業所に対して都道府県がその支援を実施

(1) 介護テクノロジーの導入支援

① 「介護テクノロジー利用の重点分野」に該当する介護テクノロジー

- 「福祉用具情報システム」（（公財）テクノエイド協会）で「介護テクノロジー」として選定された機器は、原則として補助対象 <https://www.techno-aids.or.jp/ServiceWelfareGoodsList.php>
- 介護記録ソフトは、重点分野のうち「介護業務支援」であり、記録業務、事業所内外の情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっているもの。機能詳細は厚労省が実施する「介護ソフト機能調査」結果により判断
- 居宅介護支援事業所、居宅サービス事業所が申請出来る介護記録ソフトは、これに加え、国民健康保険中央会が実施するベンダー試験結果等により、①「ケアプランデータ連携標準仕様」に準じたCSVファイルの出力・取込機能を有していること、②公益社団法人国民健康保険中央会が運営する「ケアプランデータ連携システム」の活用促進のためのサポート体制が整っていること を確認

② その他

- ①によらず、介護従事者の身体的負担の軽減や、間接業務時間の削減等につながる業務の効率化など、介護従事者が継続して就労するための環境整備として有効であり、介護サービスの質の向上につながる都道府県が判断した機器等

(2) 介護テクノロジーのパッケージ型導入支援

「介護業務支援」に該当するテクノロジーと、そのテクノロジーと連動することで効果が高まると判断できるテクノロジーを導入する場合の支援を行う（通信環境整備経費も含む。）

(3) 導入支援と一体的に行う業務改善支援 テクノロジー導入する事業所は必須

以下のいずれかを実施。

- ①コンサルティング会社等による業務改善支援
- ②介護生産性向上総合相談センター等による業務改善支援

【補助上限額】

(1) ①のうち、移乗支援、入浴支援（1機器あたり）、②に該当する機器	100万円
介護業務支援のうち「介護ソフト」	250万円※1~3
上記以外（1機器あたり）	30万円
パッケージ型導入支援（機器等の合計経費）	400万円以上、1000万円以下で都道府県が設定する額
一体的に行う業務改善支援	45万円（3を併せて実施する場合は48万円）

※ 1 利用者一人あたりのライセンス料で合計金額が変動する契約の場合は職員数に応じて100万円～250万円

※ 2 情報端末の上限は10万円

※ 3 「ケアプランデータ連携システム」により5事業所以上とデータ連携を実施する場合は5万円を加算

【補助要件】

- 業務改善計画の作成・報告
- 施設系サービス：利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の設置
- 居宅介護支援・居宅サービス：令和7年度中にケアプランデータ連携システムの利用開始
- 業務改善に係る効果の報告（補助を受けた翌年度から3年間） 等

2 地域における介護現場の生産性向上普及推進事業

(1) 面的支援によるモデル施設の育成・モデル地域づくり事業

地域のモデル施設の育成等、事業所の生産性向上の取組を面的に支援する事業を都道府県が実施

【対象経費】

- ①介護ロボットやICT等のテクノロジーの導入
- ②テクノロジーの導入に向けた職員に対する研修
- ③業務コンサルタントの活用
- ④好事例集の作成
- ⑤その他本事業に必要と認められるもの ※ 対象事業所数に上限なし。
※ 1都道府県あたり上限3モデル

【補助上限額】 1モデルあたり 2,000万円

(2) ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業

ケアプランデータ連携を行う事業所グループを構築し活用促進する事業を都道府県が実施

【対象経費】

- ①介護ソフト、PC等のケアプランデータ連携システムの利用に必要な機器等
- ②実施主体が普及啓発のためのデモ環境を整備するのに必要な経費
- ③介護事業所が連携先事業所を探索し事業所グループ構築に繋げるために必要な経費
- ④ケアプランデータ連携システムの活用に係る研修
- ⑤介護事業所の生産性向上を支援する業務コンサルタントの活用
- ⑥介護事業所がタイムスタディ調査、ヒアリング調査等に協力するための経費
- ⑦好事例集の作成
- ⑧その他本事業に必要と認められるもの ※ 対象事業所数・モデル数に上限なし。
1都道府県あたり上限6,000万円

【補助上限額】 1モデルあたり 850万円

- 市町村が実施主体となることも可能

3 協働化・大規模化等による職場環境改善事業

小規模法人を1以上含む複数の法人による事業者グループが協働化等を行う取組を支援

【対象経費】

- ①合同での人材募集や一括採用等による人材確保、職場の魅力発信に必要な経費
- ②共同送迎の実施に向けた調査等に必要な経費
- ③職場環境改善等、従業者の職場定着や職場の魅力向上に資する取組に必要な経費
- ④合同研修や人事交流の実施等、共同での人材育成に必要な経費・
- ⑤人事管理や給与制度、福利厚生等のシステム・制度の共通化に必要な経費
- ⑥加算の取得事務を含む業務の集約・共同での外部化に必要な経費
- ⑦各種委員会の共同設置や各種指針の共同策定等に必要な経費
- ⑧協働化等にあわせて行うICTインフラの整備に必要な経費
- ⑨協働化等にあわせて行う老朽設備・備品の更新・整備に必要な経費
- ⑩経営及び職場環境改善等に関する専門家等による支援に必要な経費
- ⑪その他本事業に必要と認められるもの

【補助上限額】 1事業者グループあたり 1,200万円

- 事業者グループを構成する1法人毎に120万円（訪問介護の場合150万円）
- 市町村が実施主体となることも可能

【補助率】	1と併せて3を実施	国・都道府県4/5、事業者1/5
	2を実施	国・都道府県10/10
	1又は3のみを実施	国・都道府県3/4、事業者1/4

『自動排泄処理装置ひまわり』貸出

貸出期間：1カ月（要相談）

貸出台数：最大5台

貸出品の破損に対して：故意又は取扱説明書の記載事項が守られていない場合は、修理費を請求する場合有

必須事項：利用状況のレポートを提出

送料：原則元払い

【装着にあたっての注意事項】

感染症等の恐れがある為、カップユニットは原則1人1個

初日の装着は1～3時間程度とし、体の状態を確認しながら装着時間を調整
体毛が濃い場合にはシリコン接着部の剃毛が必要

カップユニットと体の間に隙間がないか必ず確認

体位交換時（左右・上下を含む）にも隙間がないか必ず確認

ホースは両足の間を通しベッドの足元側に本体を設置

ホースが本体に向けて傾斜（上向き）がついていないか確認

【使用が難しいと思われる方】

利用者本人が使用を拒否される方

認知症の方

脱腸や痔の症状がある方

仙骨部付近に褥瘡（床ずれ）のある方

カップが入らない方（拘縮がある）

カップが入らない方（極端に太っている）

横向きの状態で排泄される方

体動の激しい方

【メンテナンス】

カップ・ホース・汚物タンク
の清掃が必要

【その他注意事項】

身体が左右45度程度を超えた状態での排泄処理はできない場合があります。
ベッドの上半身部を30度以上起こす状態が続くと仙骨部付近に痛み等が発生
する場合があります。

【カップユニット装着方法例】

カップユニット装着方法の一例

<https://youtu.be/5KjLeZFISII>

必ずこの方法で装着しないといけない訳ではありません。
利用者さんの体形や体の状態で装着方法が異なります。
通常のオムツ交換時に行う体の動かし方を基本に、この
動画の方法をアレンジして利用者さんと介護される方の
負担を軽減できる方法を検討して頂ければと思います。

ひまわり 貸出記録

1. 基本情報

区分	<input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 施設		
年齢	歳	要介護度	
身長・体重	cm kg	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
疾患名・身体状況			
使用期間	～	1日あたりの平均装着時間	時間 分

2. 衛生面について

1) 排泄時や吸引時に汚物等が漏れることはなかったか？	2) 本体やホースから汚物等が逆流することはなかったか？
3) 陰部洗浄後のカップユニットに汚物等が残ることはなかったか？	4) 本体から極めて不快な臭気が漏れることはなかったか？

3. 身体に影響する有害事象について

1) 吸引時に皮膚や衣類を吸込むことはなかったか？ ※皮膚等吸込む恐れがある場合には、直ちに使用を中断してください	2) 発赤や床ずれが発生することはなかったか？ ※発赤や床ずれの兆候がでた場合には、直ちに使用を中断してください
3) その他、身体等に与える有害事象は発生しなかったか？	

4. その他

1) 洗浄水や温風の温度は適切だったか？	2) 通常のオムツ介助と比べ不快な事はなかったか？
3) 取扱説明書に記述された内容が容易に理解できたか？	4) その他、特記事項

記入年月日	年 月 日		
記入者	(所属)	(氏名)	
居宅介護サービス事業所名 又は、施設名		責任者	印

お手数ですが、支障のない範囲でご記入下さい。

氏名

年齡

[illegible]

何かご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

株式会社エンドウ商事

本社:0859-32-1710

担当:河端

関東支店:048-960-2550

担当:寺田